

## AWS サービス利用規約

株式会社オージス総研（以下「当社」という。）は、当社から Amazon Web Service, Inc.（以下、「AWS 社」という。）が提供する AWS サービスの利用を受けるものに適用される AWS サービス利用規約（以下、「本規約」という。）を以下のとおり定める。

サービスの利用を希望するものは、サービス利用規約、本規約及び当社が提供するサービス毎に定める各種サービス基本仕様書（以下、「各種サービス基本仕様書」という。）のうち提供を受けるサービスに関するサービス基本仕様書に同意した上で、当社に利用の申し込みをするものとする。

当社は、サービス利用規約第 3 条に基づき当社とサービス利用契約（以下「利用契約」という。）を締結した者（以下「契約者」という。）に対して、サービス利用規約、本規約及び各種サービス基本仕様書に基づき AWS サービス等及び当社サービス（以下、あわせて「本サービス等」という。）を提供するものとする。

### （AWS 利用規約）

第 1 条 契約者は、AWS 社が、AWS 社の Web サイトに掲示している AWS Customer Agreement、AWS Reseller Customer Agreement、Acceptable Use Policy、Policies、Privacy Policies、AWS Support ガイドライン等の利用規約、規約、ポリシー、ガイドライン等（以下、合わせて AWS 社による変更後の AWS 利用規約等を含めて「AWS 利用規約等」という。）の内容（AWS 社による変更後の AWS 利用規約等の内容を含む。）に同意し、AWS 社に対して AWS 利用規約等を遵守するとともに、契約者は、AWS 利用規約等と同等の義務を当社に対して負うとともに、当社との関係においても本規約及び AWS 利用規約等を遵守するものとする。但し、本規約において、契約者に適用されないことが明示されている場合は、この限りでない。

### （適用関係）

第 2 条 当社のサービス利用規約と本規約とが矛盾抵触する場合は、本規約が優先的に適用され、本規約と各種サービス基本仕様書が矛盾抵触する場合は、各種サービス基本仕様書が優先的に適用されるものとする。

2 AWS Customer Agreement 5（料金および支払い）は、契約者に適用しないものとする。

### （本サービス等の利用）

第 3 条 契約者は、自らのアカウントに基づき生じるあらゆる活動につき、かかる活動が契約者、契約者の従業員、又は第三者（契約者の業務委託先及び代理人を含む。）のいずれによるものかを問わず責任を負うものとし、当社は、契約者のアカウントへの不正アクセス

スに関して、それが当社による本規約の違反により生じた場合を除いて、責任を負わないものとする。

2 契約者は、権限のない第三者が契約者のアカウントを使用していることが疑われる場合や、アカウント情報の紛失又は盗難の場合には、直ちに当社に連絡するものとする。

3 契約者は、第10条（契約解除）に従い、そのアカウント及び利用契約をいつでも解除することができる。

#### （第三者コンテンツ）

第4条 第三者が提供するソフトウェア、アプリケーションなどの第三者コンテンツは、別個の条件（別途の料金等を含む）に基づき、当社以外の会社又は個人から契約者に対して直接提供される場合があり、当社は第三者コンテンツのテスト又は検査を行う義務を負わず、契約者は、自己の責任において、第三者コンテンツを使用するものとする。

#### （サービスの変更）

第5条 当社は、当社の裁量において、いつでも、本サービス等の全体を含めて、提供される本サービス等のいずれの部分についても、変更、中止、廃止し、あるいは提供される本サービス等の属性もしくは機能を変更又は削除することができるものとする。

2 当社は、当社の裁量において、いつでも、本サービス等の API を変更、中止又は廃止することができるものとする。

3 当社は、変更、中止又は廃止から12か月間は、変更、中止又は廃止された API の以前のバージョンのサポートを継続するための合理的な努力をするものとする。ただし、（1）セキュリティもしくは知的財産上の問題が生じる場合、（2）当社が経済的もしくは技術的な負担が大きいと判断した場合、又は（3）法律又は政府機関等の公的機関の要請を遵守する必要がある場合を除くものとする。

4 当社は、第16条（本規約等の変更）に従い、随時、サービスレベルアグリーメントを変更、中止又は追加することができるものとする。

#### （セキュリティ及びデータプライバシー）

第6条 契約者コンテンツを、事故、違法な損失・紛失・アクセス又は開示から保護するため、契約者を支援するよう設計された合理的で適切な対策は AWS が実施するものとし、当社はその対策を行わず、これに関する責任を負わないものとする。

2 契約者は、契約者のコンテンツが保存される AWS リージョンを指定することができ、契約者は自らが選択する AWS リージョンにおける契約者コンテンツの保存及び当該 AWS リージョンへの契約者コンテンツの転送に同意するものとする。

3 当社は、当社が提供する本サービス等を維持若しくは提供するために必要となる場合、又は法律若しくは政府機関等の公的機関の拘束力ある命令を遵守するために必要な場合を

除き、契約者のコンテンツにアクセスし、又はそれを利用しないものとする。

4 当社は、法律又は政府機関等の公的機関の拘束力ある命令を遵守するために必要な場合を除き、(1)いかなる政府又は第三者に対しても、契約者のコンテンツを開示せず、(2)次項を条件として、契約者が選択した AWS リージョンから契約者コンテンツを移動しないものとする。

5 当社は、法律又は政府機関等の公的機関の拘束力ある命令に違反することにならない限り、前項に規定された法的要件又は拘束力ある命令について契約者に通知する。

6 当社は、**Privacy Policy** に従ってのみ契約者のアカウント情報を利用するものとし、契約者は、かかる利用に同意する。なお、**Privacy Policy** は、契約者のコンテンツには適用されないものとする。

7 当社は、請求及び管理業務を提供するため、契約者が提供される本サービス等を利用する AWS リージョン及び米国内の AWS リージョンにおいてサービス属性を処理することができる。サービス利用者によって始動されたサポートサービスをサービス利用者に対して提供するため、及び、不正行為、不正利用又は本契約の違反を調査するため、アマゾン、アマゾンがそのサポート及び調査担当の人材を維持するところでサービス属性を処理することができる。

(サポート)

第7条 当社は、契約者又はエンドユーザーとの間に、当社にサポート又はサービスを提供することを義務付ける別途の合意がある場合を除き、エンドユーザーに対していかなるサポート又はサービスも提供しない。

(停止)

第8条 当社は、当社が以下のいずれかに該当する事由が生じたと判断した場合には、契約者に通知して、契約者又はエンドユーザーに提供される本サービス等のいずれかの部分又はそのすべてへのアクセス又はその利用を直ちに停止することができる。

(1) 契約者又はエンドユーザーによる本サービス等の利用により、(i)セキュリティ上のリスクが生じるおそれがある場合、(ii)提供される本サービス等、又は契約者以外の AWS の利用者のシステムもしくはコンテンツに悪影響を及ぼす可能性のある場合、(iii)当社、当社の関連会社又は第三者に責任が生じる可能性のある場合、又は(iv)不正なものである可能性がある場合。

(2) 契約者又はエンドユーザーが、利用契約に違反している場合（契約者の支払が支払い期日を超えて遅延している場合を含む。）

(3) 契約者が通常の営業を行わなくなった場合、契約者の資産を債権者の利益のために譲渡し、もしくは同様の処分を行った場合、又は契約者が破産、会社更生、清算、解散もしくは同様の手続の対象となった場合。

2 当社が本サービス等のいずれかの部分又はそのすべての契約者によるアクセス又はその利用を停止した場合には、以下の規定が適用される。

(1) 契約者は、停止日までに発生したすべての料金等を支払う責任を引き続き負うものとする。

(2) 契約者は、引き続きアクセスが可能な提供される本サービス等に適用される料金等並びにデータ保存に適用される料金等及び停止日以降に完了される進行中の作業の料金等を支払う責任を引き続き負うものとする。

(3) 契約者は、停止期間中のサービスレベルアグリーメントに基づくサービスクレジットを受けるとはできない。

(4) 利用契約に別段の定めがある場合を除き、当社は、停止を理由として、契約者コンテンツを消去しない。

(契約期間及び契約解除)

第9条 利用契約の期間は、契約発効日に開始し、第10条（契約解除）に従って、契約者又は当社により解除されるまで有効に存続するものとする。

2 いずれかの当事者による他方当事者への利用契約を終了させるための通知は、次条に定められた通知期間内の終了日を含めるものとする。

(契約解除)

第10条 契約者は、①当社への通知、及び②すべての本サービス等のための契約者のアカウントの閉鎖（アカウント閉鎖の手段は当社が提供する。）により、理由を問わず利用契約を解除することができる。当社は、契約者に30日前までに通知することにより、理由を問わず利用契約を解除することができる。

2 契約者又は当社は、相手方当事者に利用契約の重大な不履行又は違反があり、違反当事者に対して30日前までに通知をしたが、違反当事者が30日以内に当該重大な不履行又は違反を是正しない場合、他方当事者は、正当事由により利用契約を解除することができる。

3 当社は、以下の各号のいずれかに契約者が該当する場合には、契約者に対して通知することにより、直ちに利用契約を解除することができる。

(1) 契約者又はエンドユーザーによる作為もしくは不作為の結果、第8条（停止）に定める停止となった場合

(2) 本サービス等を提供するために当社が使用するソフトウェアその他の技術を提供している第三者パートナーと当社の関係が終了し、解除され、又は本サービス等の一環としてソフトウェアその他の技術を当社が提供する方法を変更する必要が生じた場合

(3) 本サービス等の提供により、重大な経済的もしくは技術的な負担、又は重大なセキ

セキュリティの危険が当社に生じると考えられる場合

- (4) 法律又は政府機関等の公的機関の要請を遵守する必要が生じた場合
- (5) 契約者もしくはエンドユーザーによる提供される本サービス等の利用、又は契約者もしくはエンドユーザーに対する当社による本サービス等の提供が、法律上、規制上の理由で、非現実的又は実行不能であると当社が判断する場合

(解除の効果)

第11条 利用契約が解除された場合には、以下の規定が適用される。

(1) 次項に定める場合を除いて、利用契約に基づく契約者のすべての権利は直ちに終了する。

(2) 契約者は、解除日までに生じたすべての料金等、及び次項に定める解除日以降の期間に生じたすべての料金等を当社に支払う責任を引き続き負う。

(3) 契約者は、自己が保有する AWS コンテンツのすべてを直ちに返却するか、当社の指示がある場合にはそれを破棄するものとする。

(4) AWS 利用規約等に定める契約者の義務、支払いに関する条項、本条、第12条（第12条第4項において契約者に付与されるライセンスを除く）、第13条、第14条、第15条、第16条乃至第22条は、その条件に従い引き続き適用される。

2 第10条に従って当社が契約者による本サービス等の利用を解除する場合を除き、解除後30日間は、以下の規定が適用される。

(1) 当社は、解除にかかわらず、いかなる契約者コンテンツも消去しない。

(2) 契約者が本契約に基づく支払義務のすべてを支払っている場合に限り、契約者は契約者コンテンツを本サービス等から取り出すことができる。

3 解除日後の本サービス等の利用には、サービス利用規約、本規約及び AWS 利用規約等が適用され、契約者は、料金表に定める利用料を支払うものとする。

(所有権等)

第12条 本条に規定する場合を除いて、当社は、利用契約に基づき契約者又はそのライセンサーから契約者コンテンツに関するいかなる権利も取得しない。契約者は、当社が本サービス等を契約者及びエンドユーザーに提供するために、契約者コンテンツを使用することに同意する。

2 契約者からの要請に対して当社が他のライセンス条件を適用することを書面により同意をしない限り、契約者の提供物にはアパッチソフトウェアライセンスの条件が適用される。

3 契約者は、当社に対し以下のとおり表明し、保証する。(a)契約者又はそのライセンサーは、契約者コンテンツ及び契約者の提供物に関するすべての権利、権原及び利益を有する。(b)契約者は、契約者のコンテンツ、提出物及び提案等について本契約で意図された権

利を付与するために必要なすべての権利を有する。(c)契約者コンテンツ、契約者の提供物、又はエンドユーザーによる契約者コンテンツ、契約者の提供物もしくは本サービス等の利用はいずれも、適正利用規約に違反しない。

4 契約者と当社の間においては、当社、当社の関連会社又は当社のライセンサーが、本サービス等に関するすべての権利、権原及び利益を有する。当社は、契約期間中、以下を行うための、限定的、取消し可能、非独占的、サブライセンス不可、かつ譲渡不可のライセンスを契約者に対して付与する。(i)サービス利用規約、本規約、AWS 利用規約等及び利用契約に従ってのみ、本サービス等にアクセスし利用すること、及び(ii)契約者による本サービス等の許可された利用に関連してのみ、AWS コンテンツを複製し、使用すること。本条に規定する場合を除いて、契約者は利用契約に基づき当社又は当社のライセンサーから、本サービス等に関するいかなる権利(関連する知的財産権を含む。)も取得しない。AWS コンテンツの中には、アパッチ ソフトウェア ライセンス又はその他のオープンソースライセンスなどの別個のライセンスに基づき契約者に提供されるものもあり、この場合には、契約者による当該 AWS コンテンツの使用には当該ライセンスが適用される。利用契約と別個のライセンスとの間に齟齬があった場合には、AWS コンテンツに関しては、別個のライセンスが優先して適用される。

5 契約者及びエンドユーザーは、利用契約により明示的に許可される方法又は目的以外に、本サービス等を利用することはできない。契約者及びエンドユーザーは、以下の行為をし、また、以下の行為を試みてはならない。(a)本サービス等に含まれるソフトウェアの修正、変更、改ざん、修復又はその他、翻案物の作成(本サービス等に含まれるソフトウェアが、翻案物の作成を明示的に許可する別個のライセンスに基づいて契約者に提供されている場合を除く。)、(b)本サービス等のリバースエンジニアリング、逆アセンブルもしくは逆コンパイル、又は本サービス等に含まれるソフトウェアのソースコードを引き出すその他の処理もしくは手順を適用すること、(c)料金の発生を回避するための方法、又は使用制限もしくは使用割当を超過する方法によって本サービス等にアクセスし、又は使用すること、又は(d)本サービス等の再販売又はサブライセンスを行うこと。利用契約によって契約者に付与されるすべてのライセンスは、契約者が継続して利用契約を遵守することが条件であり、利用契約の条件を遵守しない場合には、すべてのライセンスは直ちにかつ自動的に解除される。契約期間中及びその終了後も、契約者は、当社又は当社の関連会社、顧客、取引先、提携先もしくはライセンサーのいずれに対しても、契約者が利用した本サービス等に関して、特許侵害又はその他の知的財産権侵害を主張しないものとし、第三者が主張することを承認、支援又は奨励しないものとする。契約者は、商標使用ガイドラインに従う場合に限り、AWS 商標を使用することができる。

6 契約者が当社又は当社の関連会社に対して提案をする場合、契約者が提案を秘密と指定した場合であっても、提案に関するすべての権利、権原及び利益は当社が有するものとし、当社及び当社の関連会社は、提案を何らの制限なく使用する権利を有するものとする。

契約者は、提案に関するすべての権利、権原及び利益を取消し不能の形で当社に譲渡するものとし、提案に関する当社の権利を記録し、対抗要件を具備し、維持するために当社が要求する支援を当社に対して提供することに同意する。

(補償)

第13条 契約者は、(a)契約者又はエンドユーザーによる本サービス等の利用（契約者のアカウントに基づき生じるあらゆる活動及び契約者の従業員その他の人材による利用を含む。）、(b)契約者又はエンドユーザーによる利用契約の違反又は適用される法律の違反、(c)契約者コンテンツ、又は契約者コンテンツと他のアプリケーション、コンテンツ、もしくはプロセスとの組合せ（契約者コンテンツによる、又は契約者コンテンツの使用、開発、設計、製作、宣伝もしくはマーケティングによる、第三者の権利の侵害もしくは不正利用の疑いに関連する請求を含む。）、又は(d)契約者とエンドユーザーとの間の紛争に関する第三者の請求により生じる、又はこれに関連する、あらゆる請求、損害、損失、責任、費用及び支出（合理的な弁護士報酬を含む。）につき、当社、当社の関連会社及びライセンサーならびにこれらの各々の従業員、役員、取締役及び代表者を防御し、これらの者に補償し、損害を与えないものとする。当社又は当社の関連会社が前記の第三者からの召喚状又はその他の強制的な法的命令もしくは手続に対応する義務を負う場合には、契約者は、合理的な弁護士報酬、ならびに第三者の召喚状又はその他の強制的な法的命令もしくは手続に対応するために費やされる当社の従業員及び業務委託先の時間及び資材について、その時点の当社の時間給に基づき、当社に対して支払うものとする。

2 当社は、前項の対象である請求につき、速やかに契約者に対して通知するが、当社が契約者に速やかに通知しない場合であっても、かかる通知の遅延によって契約者が請求に対して防御する能力が阻害された限度でのみ、前項に基づく契約者の義務に影響するものとする。契約者は、(a)当社の書面による同意を得ることを条件として、契約者自身が選択する弁護士を通じて請求に対する防御を行うことができ、(b)和解をする前に契約者が当社の事前の書面による同意を取得することを条件として、契約者が適切とみなす和解をすることができる。当社はまた、いつでも請求に対する防御及び和解の支配権を自ら引き受けすることができる。

(保証の否認)

第14条 本サービス等は「現状」のままで提供される。当社、当社の関連会社及び当社のライセンサーのいずれも、本サービス等又は第三者コンテンツに関して、本サービス等又は第三者コンテンツが中断されないこと、エラーがないこと、もしくは有害な構成要素を含まないことの保証、又は契約者コンテンツ及び第三者コンテンツを含むすべてのコンテンツが安全であり、その他紛失又は損傷もしないことの保証を含め、明示であると黙示であることを問わず、法定のものであるかその他のものであるかに関わらず、いかなる種類

の表明も保証もしない。法律により禁止される場合を除き、当社、当社の関連会社及び当社のライセンサーは、商品性、満足な品質、特定目的への適合性、非侵害及び平穩享有に関する黙示の保証ならびに取引過程又は取引慣行により生じる保証を含め、一切の保証をしない。

#### (責任限定)

第15条 当社、当社の関連会社又はライセンサーのいずれも、いかなる直接、間接、付随的、特別、結果的又は懲罰的損害（利益、のれん、使用又はデータの損失による損害を含む。）につき、たとえ当事者がかかる損害の可能性を通知されていたとしても、契約者に対して責任を負わない。さらに、当社、当社の関連会社及び当社のライセンサーのいずれも、以下の(A)から(D)に関連して生じる填補、償還又は損害賠償につき、いかなる責任も負わない。(A)契約者が本サービス等を利用できない場合（(I)利用契約、又は契約者による本サービス等へのアクセスもしくはその利用の、解除又は停止、(II)当社による本サービス等の一部又は全部の中止、又は(III)サービスレベルアグリーメントに基づく義務を制限することなく、その理由を問わず（停電、システムの故障その他の障害の結果である場合を含む。）、本サービス等の全部又は一部の予期されない、又は予定されないダウンタイムの、いずれかの結果としての場合を含む。）、(B)代替の商品又はサービスの調達費用、(C)利用契約、又は契約者による本サービス等の利用もしくはアクセスに関連して、契約者がなした投資、支出又は履行約束、(D)契約者コンテンツ又はその他のデータへの不正アクセス、その変更、又はその削除、破棄、損害、損失もしくは保存の失敗。いずれの場合も、利用契約に基づく当社、当社の関連会社及び当社のライセンサーの責任の総額は、請求の原因となった本サービス等について、かかる請求に先立つ12ヶ月間に利用契約に基づいて契約者が当社に対して実際に支払った金額を限度とする。

#### (本規約等の変更)

第16条 当社は、AWS サイトに改訂版を掲載するか、サービス利用規約第36条に従いその他の方法で契約者に通知することにより、サービス利用規約、本規約、各種サービス基本仕様書及びAWS利用規約等をいつでも変更することができる。但し、当社は、サービスレベルアグリーメントのいずれかに対する重大な変更については、サービス利用規約第36条に従い遅くとも90日前までにこれを通知する。変更された条件は、AWS サイトへの掲載時、又は当社が契約者に電子メールで通知する場合は電子メールの記載に従って、また、サービスレベルアグリーメントに対する重大な変更に関しては90日前通知を条件として、発効する。契約者が、サービス利用規約、本規約、各種サービス基本仕様書及びAWS利用規約等の変更の発効日以降に引き続き本サービス等を利用した場合には、契約者は、変更後のサービス利用規約、本規約、各種サービス基本仕様書及びAWS利用規約等の条件に従うことに同意したものとし、新たな条件の利用契約が成立するものとする。サービス



利用規約、本規約、各種サービス基本仕様書及びAWS利用規約等の変更を知るために、サービス利用規約第36条により当社サイトに掲載されている場合は当社サイト、及びAWSサイトを契約者の責任で定期的に関覧するものとする。当社による利用契約の最終変更日は、利用契約の末尾に記載されているとおりである。

(雑則)

第17条 秘密保持及び公表 契約者は、AWS 秘密情報を利用契約上認められる本サービス等の利用に関連してのみ使用することができるものとする。契約者は、契約期間中及びその終了後5年間、いかなる時も、AWS 秘密情報を開示してはならないものとする。契約者は、AWS 秘密情報の開示、流布、又は不正使用を防止するために、自己の同様の秘密情報を保持するために採用する手段を最低限含む、すべての合理的な方法をとるものとする。契約者は、利用契約又は契約者による本サービス等の利用に関して、いかなるプレスリリースも、その他の発表や広告もしないものとする。契約者は、利用契約により明示的に許可される場合を除き、当社と契約者との関係について不実の表明や誇張（当社が契約者又はその事業努力を支援、後援、支持又は貢献しているという明示もしくは黙示の表明を含む。）をし、又は、当社と契約者その他のいかなる個人もしくは団体との間の関係もしくは提携関係について、明示もしくは黙示に表明してはならないものとする。

(不可抗力)

第18条 当社及び当社の関連会社は、利用契約に基づく義務の履行遅延又は履行不能につき、かかる遅延又は不履行が当社の合理的な支配の及ばない原因によるものである場合には、責任を負わない。かかる原因には、天災、労働紛争その他の産業騒乱、システム全体にわたる電力、電気通信その他の公共サービスの故障、地震、嵐その他の自然現象、封鎖、通商停止、暴動、政府の行為もしくは命令、テロ行為、及び戦争が含まれる。

(可分性)

第19条 サービス利用規約、本規約及び各種サービス基本仕様書（以下、「規約等」という。）のいずれかの部分が無効又は執行不能と判断された場合であっても、規約等の残余の部分は引き続き完全な効力を有するものとする。無効又は執行不能とされた部分は、かかる部分の本来の効果及び意図に従って解釈されるものとする。かかる解釈が不可能な場合には、無効又は執行不能とされた部分は、規約等から分離されるが、規約等の残余の部分は引き続き完全な効力を有するものとする。

(米国政府の権利)

第20条 本サービス等は、本サービス等に一般に適用されるものと同じ権利及び制限付で、米国政府に対して、「市販品」、「商用コンピュータ ソフトウェア」、「商用コンピュー

タ ソフトウェア ドキュメンテーション」及び「技術データ」として提供される。契約者が米国政府を代理して本サービス等を使用しており、かかる条件が米国政府の必要性を満たさないか、いずれかの点において連邦法と矛盾する場合には、契約者は直ちに本サービス等の利用を中止するものとする。「市販品」、「商用コンピュータ ソフトウェア」、「商用コンピュータ ソフトウェア ドキュメンテーション」及び「技術データ」という用語は、連邦調達規則及び国防連邦調達規則補足に定義されている。

(輸出入規則の遵守)

第21条 利用契約に関連して、各当事者は、輸出管理規則、国際武器取引規則、及び外国資産管理局が実施する特定国に対する経済制裁プログラムを含む、輸入、再輸入、輸出及び再輸出に関して適用されるすべての法律及び規則を遵守するものとする。すなわち、契約者は、契約者コンテンツの転送及び処理、契約者コンテンツのエンドユーザーへの提供、ならびにこれらの行為が生じる AWS リージョンを含め、本サービス等の利用のために契約者が選択する方法に関する法規制遵守について単独で責任を負うものとする。

(定義)

第22条 本規約における用語の定義は、本規約に別段の定めがない限り、以下の各号のとおりとし、本規約に定めがない場合は、サービス利用規約の定義に従うものとする。なお、本規約に定める定義の解釈に疑義がある場合は、AWS 利用規約等の定義に従うものとする。

(1) 「適正利用規約」とは、現在 <http://aws.amazon.com/aup> にて閲覧可能な、アマゾンが随時更新する規約を意味する。

(2) 「アカウント情報」とは、サービス利用者の AWS アカウントの作成又は管理に関連してサービス利用者がアマゾンに提供する、サービス利用者に関する情報を意味する。たとえば、アカウント情報には、サービス利用者の AWS アカウントに関連する氏名、ユーザーネーム、電話番号、電子メールアドレス及び支払情報が含まれる。

(3) 「API」とは、アプリケーション プログラミング インターフェースを意味する。

(4) 「AWS 秘密情報」とは、アマゾン、アマゾンの関連会社、提携先、又はこれらの各々の従業員、業務委託先もしくは代理人により、秘密として開示される、又は情報の性質もしくは開示の状況から合理的に秘密であることが理解される、すべての非公開情報を意味する。AWS 秘密情報には以下の情報が含まれる。(a)アマゾン又はアマゾンの関連会社もしくは提携先の技術、顧客、事業計画、販売促進及びマーケティング活動、財務及びその他の業務内容に関する非公開情報、(b)アマゾンが秘密を保持する義務を負う第三者の情報、ならびに(c)サービス利用者とアマゾン又はアマゾンの関連会社との間の協議又は交渉の性質、

内容及びその存在。AWS 秘密情報には以下の情報は含まれない。(i)本契約に違反することなく、一般に入手可能である情報、もしくは入手可能となった情報、(ii)サービス利用者がアマゾンから受領した時点で、サービス利用者が知っていたことを文書により証明できる情報、(iii)不法行為もしくは犯罪行為によってその情報を取得した、又は開示したものではない第三者から受領したものである 情報、又は(iv)AWS 秘密情報を参照することなく、サービス利用者が独自に開発したものであることを文書により証明できる情報。

(5)「AWS コンテンツ」とは、WSDL、ドキュメンテーション、サンプル コード、ソフトウェア ライブラリー、コマンドライン ツール及びその他の関連技術を含む、本サービス等へのアクセス及びその使用ができるように、本サービス等に関連して、又は AWS サイトにおいて、アマゾン又はアマゾンの関連会社が提供するコンテンツを意味する。AWS コンテンツには本サービス等は含まない。

(6)「AWS 商標」とは、本契約に関連してアマゾンがサービス利用者による使用を認める、AWS 及びその関連会社の商標、サービスマーク、サービス名又は商品名、ロゴ及びその他の表示を意味する。

(7)「AWS サービス・レベル・アグリーメント」とは、当社が随時更新する可能性のある、サービス及び AWS サイトへの投稿に関して当社が提供するすべてのサービス・レベル・アグリーメントを意味する。

(8)「AWS Support ガイドライン」とは、現在 <http://aws.amazon.com/premiumsupport/guidelines> にて閲覧可能な、アマゾンが随時更新するガイドラインを意味する。

(9)「AWS サイト」とは、<http://aws.amazon.com> 及びその後継サイト又はアマゾンが指定するその関連サイトを意味する。

(10)「ドキュメンテーション」とは、本サービス等のための開発者ガイド、スタートガイド、ユーザガイド、クイックレファレンスガイド、及びその他の技術上、操作上のマニュアル及び仕様であり、<http://aws.amazon.com/documentation> に掲載され、アマゾンが随時更新する文書コンテンツを意味する。

(11)「エンドユーザー」とは、直接、又は別のユーザーを通じて間接的に、以下を行う個人又は団体を意味する。(a)サービス利用者コンテンツへのアクセスもしくはその利用、又は(b)サービス利用者のアカウントに基づき提供される本サービス等へのその他のアクセスもしくはその利用。「エンドユーザー」には、サービス利用者のアカウントではなく、自らの AWS アカウントに基づき本サービス等又はコンテンツにアクセスし、それらを利用する個人又は団体は含まれない。

(12)「間接税」とは、付加価値税、サービス税、GST、消費税、売上税、取引税、総収入税など、適用される税金と義務を意味する。

(13)「損失」とは、請求、損害、損失、負債、費用、費用（合理的な弁護士費用を含む）を意味する。

(14)「コンテンツ」とは、ソフトウェア（機械画像を含む）、データ、テキスト、オーディオ、ビデオ、画像又はその他のコンテンツを意味する。

(15)「Policies」とは、本契約で参照され又は本契約書に統合される、適正利用規約、サイト規約、サービス条件、商標使用ガイドライン、AWS コンテンツ及び AWS サイトにおいて説明されるあらゆる制限事項、ならびにその他のすべての規約又は条件を意味する。アマゾン規約には、AWS サイトにて参照される白書やその他のマーケティングコンテンツは含まれない。

(16)「Privacy Policies」とは、現在 <http://aws.amazon.com/jp/privacy> にて閲覧可能な、アマゾンが随時更新するプライバシー規約を意味する。

(17)「ウェブサービス」とは、サービス条件に記載されるウェブサービスを含む、当社、アマゾン又はアマゾンの関連会社が提供する各種ウェブサービスを意味する。

(18)「サービス属性」とは、リソース識別子、メタデータタグ、セキュリティ及びアクセスの役割、ルール、利用規程、許可、利用の統計及び分析等、サービス利用者のアカウントに関する本サービス等の利用データを意味する。

(19)「サービスレベルアグリーメント」とは、本サービス等に関してアマゾンが提供する、AWS サイトに掲載されるすべてのサービスレベルアグリーメントであって、アマゾンにより随時更新されるものを意味する。本サービス等に関してアマゾンが現在提供するサービスレベルアグリーメントは、現在

<http://aws.amazon.com/jp/ec2-sla/>

<http://aws.amazon.com/jp/s3-sla/>

<http://aws.amazon.com/cloudfront/sla>

<http://aws.amazon.com/route53/sla>

<http://aws.amazon.com/rds/sla>

に掲載されている。

(20)「AWS サービス等」とは、AWS サービス（付随する API を含む。）、AWS コンテンツ、AWS 商標、AWS サイトならびに本契約に基づきアマゾンが提供するその他の製品及びサービスを意味する。提供される本サービス等には、第三者コンテンツは含まれない。

(21)「サービス条件」とは、現在 <http://aws.amazon.com/serviceterms> に掲載されている、アマゾンが随時更新する特定の本サービス等に関する権利及び制限を意味する。

(22)「サイト規約」とは、現在 <http://aws.amazon.com/terms/> に掲載されている、アマゾンが随時更新する利用規約を意味する。

(23)「提案」とは、サービス利用者がアマゾンに対して提供する、提供される本サービス等に対するあらゆる改良提案を意味する。

(24)「契約期間」とは、第9条（契約期間及び契約解除）に記載する本契約の期間を意味する。

(25)「第三者コンテンツ」とは、AWS サイトにて、又は本サービス等に関連して、第

三者からサービス利用者に提供されるコンテンツを意味する。

(26)「商標使用ガイドライン」とは、現在

<http://aws.amazon.com/trademark-guidelines/>

に掲載されている、アマゾンが随時更新するガイドライン及びライセンスを意味する。

(27)「サービス利用者コンテンツ」とは、サービス利用者又はエンドユーザーが、サービス利用者の AWS アカウントに関連して、本サービス等による処理、保存又はホスティングのためにアマゾンに転送するコンテンツ、及びサービス利用者及びエンドユーザーによる本サービス等の利用により、サービス利用者又はエンドユーザーが前記から得たコンピュータの結果を意味する。たとえば、サービス利用者コンテンツには、サービス利用者又はエンドユーザーが、**Amazon Simple Storage Service** 内に保存しているコンテンツが含まれる。サービス利用者コンテンツには、アカウント情報は含まれない。

(28)「契約者の提供物」とは、AWS サイト又は本サービス等の、開発者フォーラム、サンプル コード レポジトリ、公開データ レポジトリ又は同様の共用エリアにサービス利用者が掲載又はその他提供するコンテンツを意味する。

付則

本規約は、2017年11月1日より効力を生じる。